

# 令和6年度 船橋市立小室小学校 経営方針

校長 大木 信久

## 1 経営方針（4つのせいのある学校づくり）

- ・誠意 相手の立場を考えた対応
- ・正義 正しさを判断できる心を持つ
- ・静寂 自らを振り返り 心を静める
- ・清潔 基本的な生活習慣の確立と整理整頓

### <やる気にさせる認め方>

- ・明るく認める
- ・即、認める
- ・絶対評価で認める
- ・期待に沿って認める
- ・捜して認める

## 2 学校教育目標

「心豊かに すこやかに」一汗と 笑顔と 明るい挨拶

- ・「知」 自ら学び 自ら考える児童の育成
- ・「徳」 豊かな心を持ち 相手を思いやる児童の育成
- ・「体」 健康で活力のある児童の育成

## 3 めざす児童像

- ・進んで学び、落ち着いて考える子
- ・思いやりのある、明るい子
- ・健康を心がけ、進んで運動する子
- ・最後まで粘り強くやりぬく子

## 4 経営の努力点

### (1) 学習指導の改善と充実

- 「効果的な学びの保障」を推進する。
- 「わかる授業」を実践する。**※ユニバーサルデザインの構築**
  - ・基礎的・基本的な知識・技能の習得を目指す
  - ・自分の成長や変化に気付く
  - ・見通しをもって自ら学ぶ
- 「自ら学び、考え、表現する」ができるよう指導に努める。
- 「教師力アップ」を目指し、教職員一人ひとりが主体的に自己研鑽に努め、研究・研修等を行う。

1. 生き生きと活動している
2. 理解を深めている
3. わかる楽しみを感じる
4. 集中力が働いている

### (2) 生徒指導・特別支援教育の充実

- 全ての教育活動を通して、いじめをしない・させない・ゆるさない強い心の児童を育成する。
- 豊かな人間関係作りを推進する。
  - ・進んで明るいあいさつをし、地域の人から愛される児童を育成する。
- 問題行動等の予防と早期発見に努め、管理職への報・連・相・確を着実にやり、個に寄り添い、個に応じた指導を組織的に対応する。
- 児童や保護者が相談しやすい環境と人間関係の構築をする。
- 特別支援教育コーディネーターや校内委員会を中心に関係機関と連携した支援体制の一層の推進を図る。
- ユニバーサルデザインを意識した誰にもわかりやすい学習環境を整える。

### (3) 道徳教育・人権教育の充実

- 道徳教育を推進する組織を中心に（道徳教育推進教師など）指導体制の充実を図り、全教職員が協力して道徳教育を行う。
- 道徳教育の全体計画を考え、教科としての道徳を推進すると共に、様々な教育活動を通して道徳的実践力を身に付けた心豊かな児童を育成する。
- 正しいものの見方、考え方を身につけて、偏見を持たず、公正公平にふるまい、差別をしない、差別をさせない、差別を許さない児童を育成する。

### (4) キャリア教育の充実

- 教育課程全体に位置付け、身のまわりの仕事や環境への関心・意欲の向上を図り、夢や希望、憧れる自己イメージの獲得を目指す。
- キャリアパスポートを通し、自らの学習状況やキャリア形成を見通したり振り返ったりして、自己評価を行うとともに、主体的に学びに向かう力を育み、自己実現につなげていく。

### (5) 総合的な学習の充実 (SDGsの視点)

- 身近な社会や自然・人々に主体的に働きかけ、自ら課題を見つけ、進んで体験・追及していく活動を通して自分の思いや願いを表現し、よりよく問題を解決していく中で豊かな人間性を育てる。  
特に、環境問題への理解を深め、体感できる環境学習、環境教育を推進する。

### (6) ICT教育の推進

- GIGAスクール構想の推進をする。
- 主体的・対話的で深い学びを生み出すICT活用の充実を図る。
- 情報収集能力の向上を図り、コンピュータ等を上手に活用して身近な問題を解決したり、よりよい社会を築いたりしようとする態度を育てる。

### (7) 健康教育・安全教育・食に関する指導の充実

- 心身ともに健康で、自己の健康管理ができる児童の育成を図る。
- 栄養のバランスを考えるとともに、食育の大切さを学び、感謝の気持ちを持って食べられる児童の育成を図る。食品ロス

### (8) 特別活動の充実

- 集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、資質・能力を育成する。

### (9) 外国語・外国語活動の充実

- グローバル化の一層の進展が予想される中「完璧な英語」にこだわり過ぎず、外国語を介したコミュニケーションを楽しむことができるような見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動の基礎となる資質・能力を育てる。

### (10) 信頼される教職員

- 互いに支え合う職場風土、日々のコミュニケーションを重視しモラルアップを図り、組織として機能する参画意識を持つ。
- 一人一人が教育公務員であることを自覚し、不祥事根絶に努める。  
**\*切実感\*当事者意識\*連帯感の重視**
- 社会に開かれた学校を目指し、学校マネジメントの視点で業務を遂行する。